



Hokurei High School 「G Project」 Reports

- Global Leader Training Program in Harvard University -

日付	2023/03/06 [月]	天気	晴れ
現地時間	PM4:30	日本時間	AM6:30
本日の活動	33期生 海外修学旅行 ボストン研修初日	Report No.	3

Events & Photos

本日からボストン研修が本格的に始まります。本ボストン研修は参加者を3つのグループ(A, B, C)に分け、共通のプログラムをローテーションで実施します。毎日、各グループが報告いたします。

A グループの本日の研修概要

- ・ハーバード大学生によるハーバードキャンパスツアー
- ・ハーバード大学生との昼食会
- ・ハーバード大学生による英語ワークショップ

まず、最初に地下鉄に乗ってハーバード大学キャンパスに到着。ハーバード大学はイギリス植民地時代の1636年に設置されたアメリカ最古の大学であり、歴史的な建造物が数多くあります。その大学構内を大学公認の方の案内によって説明を受けました。見学後、ハーバード大学生と食事会を行いました。1つのテーブルでは学生さんとの英会話でアニメが大好きという共通項を探りあて、話が盛り上がっていました。午後は、英語によるワークショップです。心理学の概念である「マインドセット（ものの見方・知能観）」に関する解説を受けつつ、ディスカッションを行いました。

積極的な発言をする生徒もいれば、引っ込み思案な生徒もいましたが、ディスカッションを通して各々が少しずつ考えをまとめていました。ワークショップ終了後、ハーバード大学生協で買い物をし、ハーバードスクエアで自由食をとりました。再集合時刻もほぼ守られ、地下鉄に乗り、ホテルに帰着しました。



▲朝の打ち合わせです。「間違いを恐るるな」リーダーアランさんの言葉です。



▲ワークショップでのエピソード紹介風景



▲見ているこちらの体が冷えました



Events & Photos

Bグループは、本日9時15分にホテルを出発し地下鉄を使ってハーバードに向かいました。到着後 hsa(harvard student agencies)というビジネスリーダーの育成を行っている団体の方からワークショップが行われました。内容は「新しいビジネスを考える」と「リーダーの資質とは」の2つです。本場の英語に最初は圧倒されていましたが、積極的に質問したり、発表を行ったりと必死で食らいついていました。

その後は各自で昼食を取り、HMS(Harvard Medical School)の特別講義を受けました。

「臓器や細胞」をテーマとした講義で、生徒たちも真剣に話をきき、理解を試みていました。特別講義後は hms の見学を行いました。世界最高峰の医学の研究施設や病院を次々と目の当たりにして、感嘆の声をあげていました。また、その広さにも驚きを隠せていない様子でした。ハーバード研修2日目にして、生徒たちは「オールイングリッシュで頭が2倍疲れる」と話していましたが、疲れても笑顔で話している様子を見て、大変有意義な1日になりました。

Cグループは、Cambridge Innovation Center (CIC) とマサチューセッツ工科大学 (MIT) を視察しました。CIC は最近日本各地でも増えてきている、コワーキングプレイス(主にこれからビジネスを始めようとする、もしくは始めたばかりの多くの個人や企業が自分たちのオフィスを持つ代わりに一時的に利用する場所)の一つで、すでに20年以上運営されています。お話を伺った講演者の方から、ここで研究・開発をしている意味について詳しく解説をいただきました。時差ボケで疲れも取れていない状態でも、生徒は一生懸命話を聞き、積極的に質問をしていました。MITの大学敷地内は広大で、気がつくと20,000歩も歩いていました。将来、この場所に戻って来たいと、人生を変えるかもしれない程の影響を受けたという声もありました。昼食はMITの学内にあるレストランで韓国料理や中南米料理を、夕食にはマーケット内にある日本食が早くも恋しくなり撮っていた生徒が多かったように思います。

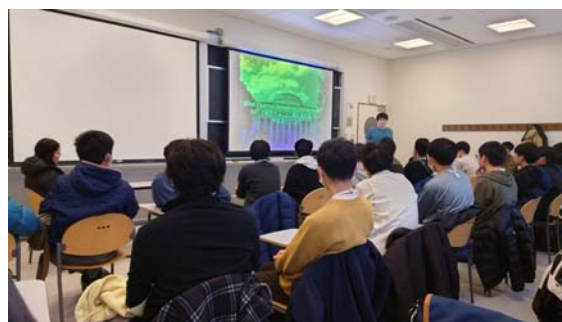
はるばる海を越えてきた意味を33期生は考えつつ、2日目を終えたところです。



▲発表にも熱が入ります



▲ボストンは寒い！けど楽しいです。



▲皆、しっかり顔をあげていますね。



▲なぜバナナをみな持っているの？